

11月分の電力需給実績について

1. 電力需要について（表-1 参照）

11月分の販売電力量の合計は、56億8,500万kWh、対前年比96.6%となり、前年に比べ検針期間が長かったものの、契約電力の減少などから、前年実績を下回りました。

用途別の実績については、以下のとおりです。

○電灯

電灯は、前年に比べ検針期間が長かったことなどから、対前年比100.7%と前年実績を上回りました。

○電力

電力は、契約電力の減少などから、対前年比94.6%と前年実績を下回りました。

（表-1：販売電力量）

（単位：百万kWh、%）

区 分	当 月 実 績 (A)	前 年 実 績 (B)	前 年 比 (A/B)
電 灯	1,872	1,859	100.7
電 力	3,813	4,028	94.6
合 計	5,685	5,887	96.6

※個々の数値の合計と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

2. 供給力について（表－2参照）

11月の発電電力量の合計は、65億200万kWh、対前年比95.8%の実績となり、前年実績を下回りました。

（自社水力）

出水率120.5%の豊水となったことから、発電量は前年を2億5,500万kWh上回る6億7,500万kWhとなりました。

（自社火力）

運転状況の違いなどから、発電量は前年を1億2,500万kWh下回る47億3,500万kWhとなりました。

（自社原子力）

定期検査により、女川原子力発電所の全号機と東通原子力発電所1号機が運転を停止していることから、発電量はありませんでした。

（自社新エネルギー等）

地熱発電所の運転状況の違いなどから、発電量は前年を1,000万kWh上回る8,000万kWhとなりました。

（他社受電）

他社発電所の運転状況の違いなどから、他社受電合計では、前年を1億5,100万kWh下回る16億9,200万kWhとなりました。

(表-2 : 発受電電力量)

(単位 : 百万kWh、%)

区 分		当 月 実 績 (A)	前 年 実 績 (B)	前 年 差 (A-B)	前 年 比 (A/B)
自 力	水				
	自流式	644	403	241	159.8
	貯・揚水式	31	17	14	176.2
	計	675	420	255	160.5
社	火 力	4,735	4,860	-125	97.4
	原 子 力	0	0	0	-
	新エネルギー 等	80	70	10	115.7
	合 計	5,490	5,350	140	102.6
他 社 受 電		1,692*	1,843	-151*	91.8*
融 通		-680*	-401	-279*	169.8*
揚水用動力		0	-3	3	14.5
発受電合計		6,502*	6,789	-287*	95.8*
出 水 率		120.5	77.2	43.3	-

※新電力に対するインバランスなど未確定値を含みます。

以 上